

巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」実施報告書

記入日:平成 31 年 4 月 2 日

| | |
|----------|-------------------|
| 館名・団体名 | 特定非営利活動法人吉野川市文化協会 |
| 部署・担当者氏名 | 鈴木 エリ子 |

| |
|---|
| 1. 開催概要 |
| 開催期間 |
| 平成 31 年 2 月 12 日(火) ~ 平成 31 年 3 月 17 日(日) 開催日数: 33 日 |
| 展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください) |
| 約 372.9 m ² |
| 開催の様子 (写真) ※頁数が増えてもかまいません |
|  |



2. 開催にあたって

| 開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数） | |
|-------------------------------------|---------|
| 平成 31 年 2 月 7 日 | 展示物搬入 |
| 平成 31 年 2 月 11 日 ～ 平成 31 年 2 月 11 日 | 設営(4 人) |
| 平成 31 年 2 月 12 日 ～ 平成 31 年 3 月 17 日 | 開催 |
| 平成 31 年 3 月 17 日 ～ 平成 31 年 3 月 17 日 | 撤去(7 人) |
| 平成 31 年 3 月 19 日 | 展示物搬出 |

内容および運営上の工夫があればご記入ください

高齢者や子どもにもわかるよう広報活動を行いました。その他、新聞、市内小学校、県内文化施設、協会会員にも発信しました。また、施設がバリアフリーのため体の不自由な方をはじめ県南西部からもきていただきました。最新の本庶氏情報も掲載もできたため興味を持っていない方や子どもたちは身近に感じていた。

展示物に対する来場者の反応はどうでしたか

老若男女問わず見こたえがあったと大変好評でした。徳島にいてもうこのような作品は二度と見ることができないと思うと感動した。高齢者をはじめ地方にいるものからすると受賞者のすばらしさと同時に展示物の偉大さを感じた。一生懸命メモをとられる方もいてパンフレットなどがあればよかったとの意見もありました。

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

| |
|--|
| |
|--|

*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただく予定です。

国立科学博物館巡回展

「ノーベル賞を受賞した 日本の科学者」

1953年の湯川秀樹博士のノーベル物理学賞受賞以来、科学分野では日本人22名の研究者がノーベル賞を受賞しています。研究業績だけではなく、幼少期のエピソード等に加え、ノーベル賞受賞者をより身近に知っていただける内容となっています。今年、ノーベル医学生物学賞を受賞された京都大学特別教授の本庶佑氏の最新情報も展示します。

と き 2月12日（火）～3月17日（日）

ところ 文化研修センター

入場料 無料



＜お問い合わせ先＞

吉野川市文化研修センター

〒776-0010吉野川市鴨島町鴨島696-14

☎ (0883) 22-0015

<http://park15.wakwak.com/~yoshi-bunka/>

主催/NPO法人吉野川市文化協会

共催/独立行政法人国立科学博物館

協力/全国科学博物館協議会 （一財）全国科学博物館振興財団